

# 伊勢崎市市民意識調査

## あなたの15分が伊勢崎市の未来をつくります！

この調査は、市のこれまでの取組に対する評価や考えをお聞きし、今後のまちづくりに役立てることを目的とし、市民を代表してお答えいただく調査です。

回答に要する時間は15分程度です。お忙しいところ大変恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願いします。

令和8年3月

伊勢崎市長 臂 泰雄

令和8年 **3月16日（月）まで**にご回答ください。  
回答時間の目安：15分

### インターネットでの回答が便利です



◀左の2次元コードをスマートフォン等で読み取ってアクセスしてください。

### 紙の調査票で回答する場合

本調査票にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函してください。切手は不要です。

令和8年3月16日（月）  
消印有効

〈アンケート専用ページURL〉

<https://logoform.jp/form/Gpfu/1416971>

期日までにアンケートに回答していただいた方から

抽選で300名様に



**500円分**のISECAポイントをプレゼント。

※詳細は2ページをご覧ください。

〈お問合せ先〉  
伊勢崎市役所企画部企画調整課

TEL：24-5111（直通：27-2707） FAX：23-9800  
E-mail：kikaku@city.isesaki.lg.jp

## 《本アンケートについて》

- この調査は、18歳以上の市民の皆様から無作為に選んだ方々にご協力をお願いしています。
- 封筒のあて名のご本人が回答してください。ご本人による回答が困難な場合は、ご家族の方などのご協力をお願いいたします。
- 回答内容は、個人が特定できないよう、全て統計的に処理し、調査結果を市ホームページで公表します。

## ISECAポイントの抽選への応募方法

回答期限 令和8年3月16日（月） ※消印有効

インターネットでの回答・応募が便利です

回答専用フォームでアンケートに回答

同ページ内の入力フォームに必要事項を入力

調査票で回答する場合

本調査票に回答

調査票に同封された  
「ISECA会員コード確認書」  
に必要事項を記入

回答済の調査票、ISECA会員  
コード確認書を返送

当選者へポイントの付与

※抽選結果の発表は、ポイントの付与をもってかえさせていただきます。

ISECAポイントのプレゼントを受け取るには、ポイントプレゼントの申請前に伊勢崎市電子地域通貨のアプリ会員（chiica のダウンロード）または、専用カード会員になる必要があります。

### ▶アプリ会員になる方法

#### アンドロイド端末の場合

- ① Google Play を起動
- ② 「chiica」または「チーカ」で検索
- ③ インストール

右記の二次元コードからもインストールできます。



#### iOS端末の場合

- ① App Store を起動
- ② 「chiica」または「チーカ」で検索
- ③ インストール

右記の二次元コードからもインストールできます。



#### 【ISECAポイントが使えるお店】

- ◆市HP「ISECAまとめページ」  
⇒【手順3】ISECAポイントを使う  
⇒「使えるお店」からご確認下さい。

市ホームページ「ISECAまとめページ」



### ▶専用カード会員になる方法

- ① 市役所本庁舎北館2階 ISECA窓口にて利用申し込みをしてください。
- ② 申込時、本人確認をします。  
(マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証などをお持ちください。)  
不備等が無ければ、即日で専用カードを発行します。

※専用カードは残高を使い切ったとしても廃棄せず、継続して使ってください。

なお、専用カードからアプリにポイントを移行した場合は、アプリを利用してください。

※使い切りカードではありません。

## ■現在と将来の伊勢崎市についておたずねします。

(1) 現在の伊勢崎市のイメージについて、あてはまるものに○をつけてください。

項目		あてはまるものすべてに○
【子育て・教育】	未来の担い手が育ち、全ての人成長し続けられるまち	
【健康・福祉】	誰もが健康で互いに支え合いながら生き生きと暮らせるまち	
【産業・観光・文化】	経済の好循環が生まれ、活気にあふれ人が集えるまち	
【まちづくり】	住環境と自然環境が調和した、心地良い空間で暮らせるまち	
【安心安全】	1人ひとりが日頃から安全を意識し、安心して暮らせるまち	
【環境】	あらゆる活動で環境に配慮し、1人ひとりが脱炭素社会や循環型社会の実現に向けて行動できるまち	
【共生・共創・行財政】	互いに認め合い、共に創る、未来に向かって持続発展できるまち	

(2) 将来の伊勢崎市がどんな市になって欲しいかについて、あてはまるものに○をつけてください。

項目		あてはまるものすべてに○
【子育て・教育】	未来の担い手が育ち、全ての人成長し続けられるまち	
【健康・福祉】	誰もが健康で互いに支え合いながら生き生きと暮らせるまち	
【産業・観光・文化】	経済の好循環が生まれ、活気にあふれ人が集えるまち	
【まちづくり】	住環境と自然環境が調和した、心地良い空間で暮らせるまち	
【安心安全】	1人ひとりが日頃から安全を意識し、安心して暮らせるまち	
【環境】	あらゆる活動で環境に配慮し、1人ひとりが脱炭素社会や循環型社会の実現に向けて行動できるまち	
【共生・共創・行財政】	互いに認め合い、共に創る、未来に向かって持続発展できるまち	

## ■市の取組についておたずねします。

(3) 次に示す伊勢崎市の取組について、どれくらい満足していますか。取組ごとに、1～5の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

5＝満足 4＝どちらかといえば満足 3＝どちらともいえない 2＝どちらかといえば不満 1＝不満

取 組	満足度				
	満足 ←				→ 不満
1 子どもを産み育てやすい環境づくり	5	4	3	2	1
2 地域の未来を担う児童・生徒が生き生きと学び育つ地域づくり	5	4	3	2	1
3 あらゆる世代の人が生きがいを持ち、心身ともに健康に活躍できる環境づくり	5	4	3	2	1
4 工業・農業等の生産力の向上・販路拡大の支援	5	4	3	2	1
5 労働環境の向上と雇用確保の支援	5	4	3	2	1
6 地域の魅力の情報発信や移住定住の促進など、にぎわいあるまちづくり	5	4	3	2	1
7 災害時の情報伝達の強化や防災訓練の実施など、地域における防災力の強化	5	4	3	2	1
8 災害に強く、快適に暮らすことができるまちづくり	5	4	3	2	1
9 防犯体制の強化・交通安全対策の推進	5	4	3	2	1
10 異なる文化や言語などの理解促進とグローバル人材の育成	5	4	3	2	1
11 外国人への、日本の文化や習慣、ルール、市民サービスの周知等の支援	5	4	3	2	1
12 性別や障害などで分け隔てることなく、多様な人材が活躍できるまちづくり	5	4	3	2	1
13 行政サービス等のデジタル化	5	4	3	2	1
14 デジタル化を牽引する人材の育成や確保	5	4	3	2	1
15 デジタルを活用した人にやさしいまちづくり	5	4	3	2	1
16 温室効果ガス排出量削減に向けた取組	5	4	3	2	1
17 ごみの減量化・再資源化	5	4	3	2	1
18 水と緑あふれる自然環境と快適な生活環境の保全	5	4	3	2	1

(4) 伊勢崎市がもっと住みよいまちになるために、次に示す伊勢崎市の取組は、どれくらい重要だと思いますか。取組ごとに、1～5の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

5=重要

2=どちらかといえば重要でない

4=どちらかといえば重要

1=重要でない

3=どちらともいえない

取 組	重要度				
	重要 ←				→ 重要でない
1 子どもを産み育てやすい環境づくり	5	4	3	2	1
2 地域の未来を担う児童・生徒が生き生きと学び育つ地域づくり	5	4	3	2	1
3 あらゆる世代の人が生きがいを持ち、心身ともに健康に活躍できる環境づくり	5	4	3	2	1
4 工業・農業等の生産力の向上・販路拡大の支援	5	4	3	2	1
5 労働環境の向上と雇用確保の支援	5	4	3	2	1
6 地域の魅力の情報発信や移住定住の促進など、にぎわいあるまちづくり	5	4	3	2	1
7 災害時の情報伝達の強化や防災訓練の実施など、地域における防災力の強化	5	4	3	2	1
8 災害に強く、快適に暮らすことができるまちづくり	5	4	3	2	1
9 防犯体制の強化・交通安全対策の推進	5	4	3	2	1
10 異なる文化や言語などの理解促進とグローバル人材の育成	5	4	3	2	1
11 外国人への日本の文化や習慣、ルール、市民サービスの周知等の支援	5	4	3	2	1
12 性別や障害などで分け隔てることなく、多様な人材が活躍できるまちづくり	5	4	3	2	1
13 行政サービス等のデジタル化	5	4	3	2	1
14 デジタル化を牽引する人材の育成や確保	5	4	3	2	1
15 デジタルを活用した人にやさしいまちづくり	5	4	3	2	1
16 温室効果ガス排出量削減に向けた取組	5	4	3	2	1
17 ごみの減量化・再資源化	5	4	3	2	1
18 水と緑あふれる自然環境と快適な生活環境の保全	5	4	3	2	1

(5) 伊勢崎市は「互いに認め合う多文化共生」を推進しています。以下の取組について、どれくらい満足していますか。〈あてはまるもの1つに○〉

具体的な取組：外国人向け日本語教室、各種行政サービスの翻訳や通訳、企業等関係機関と連携、多文化交流のイベントや講座の開催など

満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満
5	4	3	2	1

(6) 伊勢崎市は「人権を尊重するまちづくり」を推進しています。以下の取組について、どれくらい満足していますか。〈あてはまるもの1つに○〉

具体的な取組：人権法律行政相談、教職員を対象とした人権教育に係る研修、講演会やパネル展などの啓発、相談・支援体制の強化など

満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満
5	4	3	2	1

(7) 現在、社会のあらゆる分野でデジタル化が進められていますが、伊勢崎市は行政手続において、デジタルの活用が進んでいると思いますか。〈あてはまるもの1つに○〉

そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
5	4	3	2	1

(8) 伊勢崎市が「SDGs未来都市<sup>※1</sup>」に選定されていることを知っていますか。

〈あてはまるもの1つ〉

<input type="checkbox"/> はい
<input type="checkbox"/> いいえ

※1 SDGs未来都市：SDGsの達成に向けた取組を積極的に進めている自治体を、国が認定する制度。伊勢崎市は、令和6年5月に選定されました。SDGs未来都市として、多文化共生の推進を軸に、経済・社会・環境の3つの側面における相乗効果・好循環の実現を目指します。

(9) 「いせさきGX<sup>※2</sup>」について知っていますか。〈あてはまるもの1つ〉

<input type="checkbox"/> はい
<input type="checkbox"/> いいえ

※2 いせさきGX：脱炭素に限定せず、一般的な環境問題への対応として、あらゆる主体が進める全ての取組を環境配慮という観点から検討・実行するもの。市が進める全ての施策や事業に「環境配慮」を取り入れ、市の取組のどこを取っても環境に配慮されている状態を目指します。

(10) コロナ禍から続く物価高騰に対し、国の交付金を活用して伊勢崎市でも様々な支援策を実施してきましたが、今後、市に実施してほしい取組について、1～9の中から3つまで選んで記入してください。

1～9から3つ  
まで選んで記入⇒

1. 低所得世帯への現金等の給付
2. 全世帯への現金等の給付
3. 子育て世帯への現金等の給付
4. 高齢者世帯への現金等の給付
5. 防犯対策への支援
6. ISECAプレミアムキャンペーン
7. LPガス料金の助成
8. 省エネ家電等への買い替え費用の助成
9. 水道料金の減免

その他に実施してほしい支援策があれば、ご記入ください。


## ■ 定住意向についておたずねします。

(11) あなたのお住まいの地区は。〈あてはまるもの1つ〉

- 伊勢崎地区※
- 赤堀地区
- 東地区
- 境地区

※伊勢崎地区：北地区、南地区、殖蓮地区、茂呂地区、三郷地区、宮郷地区、名和地区、豊受地区

(12) お住まいの地区の住みやすさについて、どのように感じていますか。〈あてはまるもの1つ〉

- 住みやすい
- どちらかといえば住みやすい
- どちらともいえない
- どちらかといえば住みにくい
- 住みにくい

(13) お住まいの地区の住みやすいと思う点について、下の1～14から3つまで選んで記入してください。

1～14から3つ  
まで選んで記入⇒

1. 車での移動がしやすい
2. バスなどの公共交通機関が便利
3. 通勤・通学先が近い
4. 地域での人間関係がよい
5. 買い物などが便利
6. 自然環境が良い
7. 学校・図書館などの教育施設が充実している
8. 公園・スポーツ施設が充実している
9. 子育てをする環境が充実している
10. 高齢者・障害者への対応が充実している
11. 医療体制が充実している
12. 災害の被害が少ない(小さい)
13. 魅力的な仕事が充実している
14. 学校教育が充実している

その他に住みやすいと思う点があれば、ご記入ください。


(14) お住まいの地区の住みにくいと思う点について、下の1～14から3つまで選んで記入してください。

1～14から3つ  
まで選んで記入⇒

1. 車での移動がしにくい
2. バスなどの公共交通機関が不便
3. 通勤・通学先が遠い
4. 地域での人間関係が悪い
5. 買い物などが不便
6. 自然環境が悪い
7. 学校・図書館などの教育施設が少ない
8. 公園・スポーツ施設が少ない
9. 子育てをする環境が充実していない
10. 高齢者・障害者への対応が充実していない
11. 医療体制が充実していない
12. 災害の被害が多い（大きい）
13. 魅力的な仕事が少ない
14. 学校教育が充実していない

その他に住みにくいと思う点があれば、ご記入ください。


(15) 現在のお住まいの直前に住んでいたところはどちらですか。〈あてはまるもの1つ〉

- 生まれてからずっと現在の住まい
- 市内の別住所
- 県内の他市町村
- 群馬県以外

(16) 伊勢崎市をお住まいとして選んだ理由は何ですか。〈あてはまるものすべて〉

- 生まれ育った場所だから
- 自分や家族の持家があるから
- 家賃や住宅の価格が手ごろだから
- 親や子、親族、友人などがいるから
- 通勤・通学に便利だから
- 買い物、医療などの生活環境が整っているから
- 子育ての環境が整っているから
- 余暇や休日を楽しく過ごせる場所があるから
- 街ににぎわいや活気があるから
- 街並みや景観がよいから
- 自然が身近にあるから
- 街のイメージがよいから
- 長年住んでいて愛着があるから
- 伊勢崎市が好きだから
- 特に理由はない
- その他 ( )

(17) あなたは伊勢崎市に愛着を感じていますか。〈あてはまるもの1つ〉

- 愛着を感じている
- やや愛着を感じている
- どちらともいえない
- あまり愛着を感じていない
- 愛着を感じていない

(18) これからもずっと今のお住まいに住み続けますか。〈あてはまるもの1つ〉

- ずっと住んでいたい
- 当分住んでいたい
- どちらともいえない
- できれば移りたい
- 移りたい
- 移るかもしれないがいずれ戻ってきたい

(19) 現実の問題は別として、もし転居するとしたら、どこを希望されますか。〈あてはまるもの1つ〉

- 伊勢崎市内 →設問(21)へ
- 現在の住まいがいい →設問(21)へ
- 県内の他市町村 →設問(20)へ
- 群馬県以外 →設問(20)へ
- 具体的にはわからない →設問(21)へ

(20) (19)で「県内の他市町村」または「群馬県以外」選んだ方におたずねします。

(19)で選んだ転居先を希望するのは、どのような理由からですか。

〈あてはまるものすべて〉

- 生まれ育った場所だから
- 自分や家族の持家があるから
- 家賃や住宅の価格が手ごろだから
- 親や子、親族、友人などがいるから
- 通勤・通学に便利だから
- 買い物、医療などの生活環境が整っているから
- 子育ての環境が整っているから
- 余暇や休日を楽しく過ごせる場所があるから
- 街ににぎわいや活気があるから
- 街並みや景観がよいから
- 自然が身近にあるから
- 街のイメージがよいから
- 長年住んでいて愛着があるから
- 特に理由はない
- その他 ( )

## ■あなたご自身についておたずねします。

(21) あなたの性別は。〈あてはまるもの1つ〉

- 男性
- 女性
- その他

(22) あなたの年齢は。〈あてはまるもの1つ〉

- 18～29歳
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代
- 70歳以上

(23) 一緒に住んでいる家族等は。〈あてはまるものすべて〉

- 配偶者
- 子ども
- 孫
- 自分または配偶者の親
- 一人暮らし
- その他

家族等の年齢について

- 全員が65歳以上
- 全員が18歳～64歳
- 18歳未満の人がいる
- その他

(24) あなたの居住形態は。〈あてはまるもの1つ〉

- 持ち家（一戸建て・マンション）
- 借家
- 会社の寮や社宅
- その他

